

MRA 移動学校

— 沖縄・九州・中国地方への旅行 —

共催 ラジオ沖縄 沖縄テレビ 琉球新報社 後援 琉球政府文教局 婦人連合会 沖縄

歡

MRA 沖縄縦断 キヤラバン
新しい百十の
歌のデモンストレーション
協賛 ニオリエンタル 煙草株式会社 新発売

迎

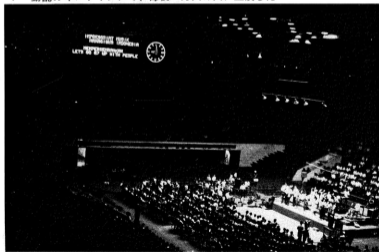


レッツゴーは猛烈な勢いで拡がった

私達がレッツゴーを作ったのは昨年の1月であったが、昨年1年間で東京の日本青年館、渋谷公会堂、早大や中央大など多くの大学高校で上演した。ラジオやテレビにもよく出た。NHKテレビの、「音楽の花ひらく」のレギュラーにもなった。そして11月には武道館で500人のキャストが1万2千人の前で上演した。そして日本各地にレッツゴーが誕生した。

私達はアジアに行った。韓国、台湾、香港、フィリピン、インドネシア、シンガポールへ数度行った。私達はアジア中で日本の青年の新しい在り方をデモンストレーションした。何万という青年に会った。丁一権韓国総理、マルコス大統領をはじめたくさんの指導者にも迎えられた。そして私達の行ったほとんどの国にレッツゴーが生まれた。

▼ 動乱のインドネシアで、毎夜一万人の人に上演した



▲ 11月27日、武道館において 500人のキャストで上演

▼ 私達はマニラの大統領官邸でマルコス大統領に迎えられた



移動学校発足

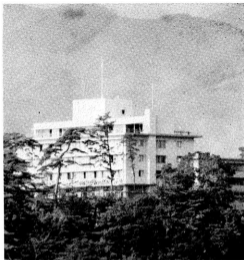
私達の持つメッセージを世界中にもたすために、レッツゴーの活動をしながら最高の教育が受けられるようにと、MRA移動学校が作られた。私達はこの学校に第一期生として入校した。授業は全部NHKテレビの通信講座を通じて行なわれる。時代の先端を行くモダンで画期的なものだ。校長には欧米の5つの大学を卒業し、一高や青山学院、学習院大学で教鞭を取られ、最近まで常陸宮様に英語を教えておられた、教育界最高の人、ローランド・ハーカー先生をお迎えすることができた。本部にはMRAアジアセンターが決まった。

▼ ハーカー校長



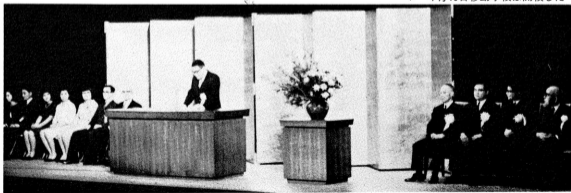
私達は父兄にも心から応援してもらうことができた。開校式は4月15日、東京の国立教育会館で盛大に行なわれた。席上谷川和穂文部次官は文部大臣代理として「私は何かここから一つの新しいエネルギーが、将来生れてくるのではないかと感じます」と言い、平塚益徳国立教育研究所長は「この移動学校は現在の教育に大きな変革をもたらし得るものであり、理想が実践され、科学技術を充分にとり入れたことを私は高く評価します」と激励してくれた。

私達は「世界のためにいかに生きる（L I V E）か」「一生通じていかに学ぶ（L E A R N）か」「歴史の新しい一章を書き加えるために新しい世代をいかに導く（L E A D）か」の3つを学ぶ。



▲ 移動学校本部 アジアセンター

▼ 4月15日移動学校は開校した



沖 縄

▼ 私達に話す松岡主席



▲ 工場でも上演した

私達は沖縄に行った

沖縄には5月31日から6月12日までいた。その間に7つの市や町を訪れ、琉球大学、国際大学、多くの高等学校を訪れ、レッツゴーを公演した。小さな町の映画館、那覇市の立派なホールで

も上演し、ラジオは毎日私達の音楽を流した。琉球政府の中庭でも上演した。

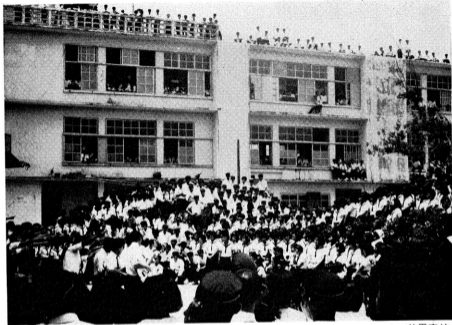
私達は松岡主席に二度会った。最初会った時主席は「沖縄の青年に夢とビジョンを与えて下さい」と言い、二度目私達のショーを見た後には「あなた達の顔には神の輝きがあり、あなた達の心には神様のスピリットがあるよう



▲ ラジオは毎日私達の音楽を流した

な気がします。是非沖縄にもレッツゴーを作って下さい」と言った。翌日の新聞はこれを「今日のデモは新鮮で平和」と評した。

私達はたくさんの友達を作った。一緒に語り、一緒に練習をした。やがて沖縄の青年は自分の生活を正し、大きな目的を受け入れる決心をした。そこ



▲ 首里高校

から大きな力が生れた。それがレッツゴー沖縄となった。私達が帰る前夜は那覇市内の闘牛場で300人のレッツゴー沖縄のキャストと合同公演をした。私達はまったく新しい物の考え方と、前向きの勢力が沖縄に生れた事を感じた。

▼ 琉球政府の中庭でも上演した





▲ 私達はたくさんの友達を作った

▼ 那覇商業高



▲ どこにいてもあふれるほどの人が集った

▼ 牧志ウガンでレッツゴー沖縄と



九州

私たちは鹿児島に 二度行った

1回目は5月21日から30日まで、2回目は6月13日から17日までだ。私達はその間に鹿児島市内でテレビに出演、文化センターで二度上演し、2つの大学と5つの高校で全校観覧をした。それから加世田市、枕崎市、指宿市の5つの高校で上演した。

▼ 私達は一緒に練習した



私達は毎日鹿児島と合同練習をした。参加者は日増しに増え、700人を越えるようになった。ついに120人位の強烈なキャストとレッツゴー鹿児島が生まれた。

久留米、佐賀

久留米では自衛隊幹部候補生学校と石橋文化センターで上演した。佐賀では清和学園の3千人の生徒にレッツゴーを見せた。



▲ レッツゴー鹿児島誕生

▼ 久留米の自衛隊幹部候補生学校長の話を聞く



中国

徳山、広島

徳山では市民会館で上演し体育館では8つの高校の生徒3千人が集ってレッツゴーを見た。広島に着いたのは6月23日だった。早速高校で上演し、公民館で上演した。レッツゴーを見て、今まで満たされなかった心が満たされ、発見できなかった目的を発見した青年がたくさんできた。そして3日間で100人のすばらしいレッツゴー広島が誕生した。

▼ 力強いレッツゴー広島



▼ 徳山の体育館



私達はどこに行っても勉強した

とても忙しい毎日で疲れることもあったが、休まず勉強した。船の中でも車の中でも勉強した。そしていろんなものを自分の目で確かめ考えた。私達はソニーからビデオコーダーをいただき、それをフルに使った。沖縄ではNHKがわざわざマイクロウェーブを切り変えて、私達のために特別に放送番組を送ってくれた。



▲ 私達は規律ある生活を送った。朝の体そう

▼ 歌うだけでなく、一生けんめい働いた



▲ 船の中での勉強

▼ テレビ授業



私たちは今回の旅行でこんなことを思った

私は今度の旅行を通じMRAがいかにか重要な仕事であるかを知り、このために自分の一生を使う決意をした。そして自分の一生を野心でなく、良心の声に従って生きることも決意した。またこの旅行は私に勉強することの意味を教えてくれた。

御影雅良

批判と反抗が解答と思っている青年、自分中心の青年、逃避している青年、毎日を漠然と生きている青年、いろんな青年に会いました。そしてレッツゴーから自分の心を満足させる大きな生き方と目的を発見した無数の青年にも会いました。

平野順子

毎日のスケジュールがきびしく、投げ出したくなった時がありました。しかし負けずに新たに自分の目的を考え直し、せいっぱいやってみようという意欲をもって毎日を過ごしました。

岩原博

私は日本に大きな将来のあることを感じました。世界に必要とされている国だと感じました。そしてアジアや世界のあらゆる問題に解答を示すべき国だと思いました。

山川昇一

僕は沖縄でたくさんの友達を作りました。彼らが一番大切なことは自分から変わることだということを知り、世界に解答を与えるべき使命を発見しました。

吉沢安宣

僕は旅行中に人に心を与え、いたわることの大切さと愉しさを発見しました。僕自身が日本や世界のことを考え、人のことを考えられるようになり、今までの小さな殻がこわされるのを感じました。これからももっともっと学び、大きな目的に進みたいと思います。

金田一文宣

小さな考え方は一番悪いことです。こんどの旅行で私は勇気、広い心、強い意志、愛を持った人間になることを決意しました。なぜなら私にも社会に於ける大きくて大切な役割のあることを発見したからです。神部ちづ子自分の手で、自分達の目の前ででき上がっていく各地のレッツゴーを見ることは大きな喜びであったし、その姿に希望と、私達の仕事の重要性を心から感じた旅行でした。

磯野佳子

日本中の青年が僕達のアイデアにとびついて来ました。そして一緒に走り出しました。沖縄では僕達と沖縄の人が融合した時に、今までになかった物の考え方と大きな力の生れるのを感じました。

木村豊

僕はバックステージクルーとしてこの旅行に加わりました。僕が学んだのは一番大切な人間関係でした。この旅行は僕の人生に新しいページを見せてくれました。

星光裕

私のような小さな人間でも、全部の心を使い前向きの姿で考え、生活に規律と目的を持たれば大きな仕事の出来るのを感じました。自分の人生の可能性を発見したことが、最高の収穫でした。

古川博子

僕達の発見した正直で自由で大きく開いた心、右でもなく左でもなくまっすぐな道を歩む生活、問題を提供するのではなく問題を解決する生き方が、日本中で必要とされているのを感じました。

小野木英敏

私は融合の力は本当に偉大だと思いました。いろんな所で日本は分裂しているように思いましたが、もし融合の秘訣を発見したなら日本はまったく新しい国になると思いました。

林真二

各地からの便り

山口県徳山市市長 高村坂彦氏

6月21、22の両日レッツゴー67を徳山市で公演し多大の反響を呼んだが、私は両日共これを参観させて頂いた。

国境を超えた若人の熱演は明日の世界を形成する大きな波紋となるであろうことを信じさせるものがあり、数千人の目も異様に輝いているのが認められた。行きつまった現代の物質文明の世界の打開のための大きな動きとなって発展する原動力になることを期待してやまない。

鹿児島県加世田高等学校校長 村野守次氏

本校生徒職員一同、若さにあふれ、大きな希望に向って前進している若者達、皆様方の歌と態度に接し非常に感銘深いものを覚え、職員は生徒指導の指針とし、生徒は各人の人間錬成の目標としてその後の諸活動に生かしている次第で極めて有意義であったとよろこんでおります。

鹿児島中央高等学校校長 柳 直一氏

道徳は本来内面的な自覚にかかわることであると思っていたのですが、諸君の活動は若さと純粋さを外面的に爆発させる方法で、若い人たち——ともすれば不純な環境に支配されようとする——の魂の浄化をはかっておられる姿を直接拝見して大へん力強く思いました。

学校設立にあたり、いろいろご努力下さったり、さまざまな設備やその他のご援助を下さいました方々、この学校に生徒をおくって下さったご父兄、旅行の先々で心あたたかいお世話をして下さいました方々に私たち一同心より感謝しております。学校はまだまだ規模は小さく、充分な大きさの教室もなく、学校の必要備品も図書室も不十分ですが、これから私たちの全てをかけて歴史の挑戦に答えるような、新しいパターンを示すような教育を研究し、それを実行するために努力していきたいと思っています。みなさま方の一層のご指導とご鞭撻をお願い申し上げます。

MRA 移動学校職員一同

行動表

| | | | |
|------|---|----|---|
| 5/20 | 東京出発 | 8 | 政府中庭で主席を招いて公演、石川市国劇劇場公演 |
| 21 | 鹿児島着、民泊 | | |
| 22 | MBCテレビ、市内行進 | 9 | 教職員組合会長、教育関係者を招いて上演、東急ホテルでお別れ昼食会、首里高公演、レッツゴー沖繩リハーサル |
| 23 | リハーサル、文化センター公演2回 | | |
| 24 | 中央高、看護学校公演、第1回オープンリハーサル 300人参加 | 10 | ムーンビーチで水泳、レッツゴー沖繩リハーサル |
| 25 | 女子高、農業高校公演、合同リハーサル 500人参加 | 11 | レッツゴー沖繩合同リハーサル 牧志ウガン闘牛場で合同公演 |
| 26 | 鹿内見学、鶴丸高、合同リハーサル 700人参加、世話になった人を招いて夕食会 | 12 | 12:00おとひめ丸で那覇出発 |
| 27 | 加世田高、農業高、枕崎高、枕崎水産高で公演、開閉荘泊 | 13 | 9:30鹿児島上陸、レッツゴー鹿児島との交歓会 |
| 28 | 植物園見学、指宿ホテルで夕食会 | 14 | 経済大学公演、女子短大公演 |
| 29 | 指宿商業高公演、鹿児島市にもどる、中央公民館でレッツゴー鹿児島との合同公演、ユースホステルに泊る | 15 | 磯浜で水泳、お世話になった人へお礼まわり |
| 30 | 12:00ひめ丸で鹿児島発 | 16 | レッツゴー鹿児島と中央公民館で合同公演 |
| 31 | 9:00那覇港入港、港で歓迎会 八沙荘、歓迎昼食会 | 17 | 7:10鹿児島出発、12:00久留米着、自衛隊幹部候補生学校で公演 |
| 6/1 | 松岡主席、教育局長と会談、政府中庭で歌う、琉球新報前庭で歌う、オリエンタル樓草工場で上演、南部戦跡見学 | 18 | 石橋文化センター公演、夕食会 |
| 2 | 名護市文化センター公演 | 19 | 佐賀市清和学園公演、学生と懇談会 |
| 3 | 辺土名で公演、名護に宿泊 | 20 | 山口県湯野温泉着 |
| 4 | 与那原テック公演、琉球大学公演 | 21 | 出光徳山製油所見学、市民会館上演、市長によるレセプション |
| 5 | コザ市文化センター公演、コザ高、琉球大学公演 | 22 | 徳山体育館上演 |
| 6 | 那覇商業高、琉球新報ホール公演 | 23 | レッツゴー広島と、広島女学院上演、広島市長の夕食会、ユースホステル宿泊 |
| 7 | レッツゴー沖繩リハーサル、琉球新報ホール公演 | 24 | 東洋工業工場見学、基町高、大手前高公演 |
| | | 25 | レッツゴー広島とのリハーサル 公民館で合同公演 |
| | | 26 | 10:00広島発、7:30小田原着 |

旅行の記録

全日程 37日間 訪問した都市 15都市 訪問した大学 5大
 学 訪問した高校 17校 テレビ・ラジオの出演時間 6時間
 15分 ショーの上演回数(ハーフショーも含む) 57回 直接シ
 ョーをみた人 33,900人

